

第26回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成25年12月

応募者名:富山県

事業の名称:都市計画道路社内上野本線事業

実施都市名:富山県小矢部市

事業目的

本路線は、小矢部市の中心市街地を東西に結ぶ重要な都市計画道路であり、市街地形成に寄与するとともに、地域の活性化や利便性の向上に必要な都市施設である。

しかしながら、現況の幅員は狭小であり、また歩道も無いことから歩行者や自転車が車両と輻輳し、常に危険な状態となっていた。

このため、本事業において車道部の拡幅および歩道を整備し、円滑な交通確保を図るとともに、安心して安全な歩行者空間の確保を図るものである。

事業概要

事業名称：都市計画道路社内上野本線

路線名：社内上野本線

事業箇所：小矢部市新富町～今石動1丁目

事業延長：445m

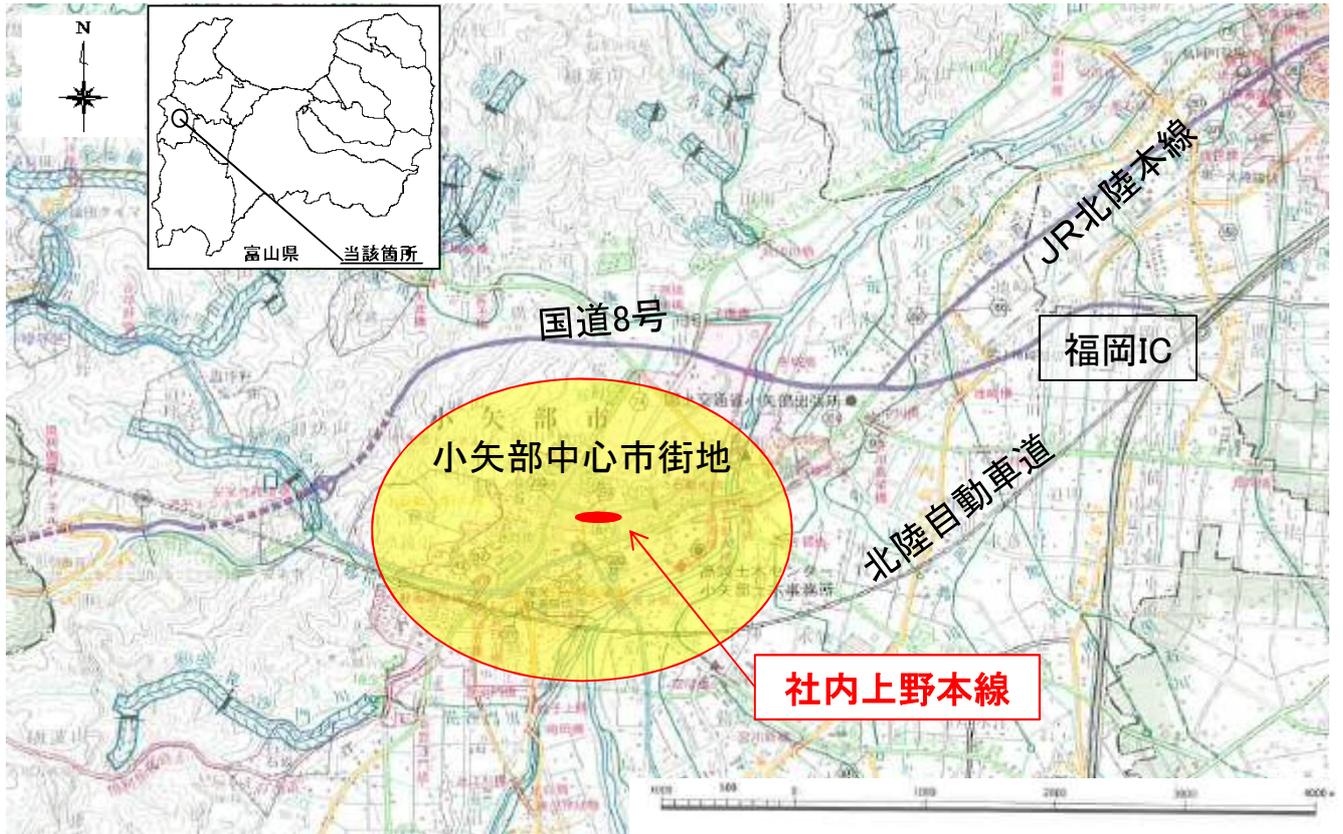
幅員：16m

事業費：35億円

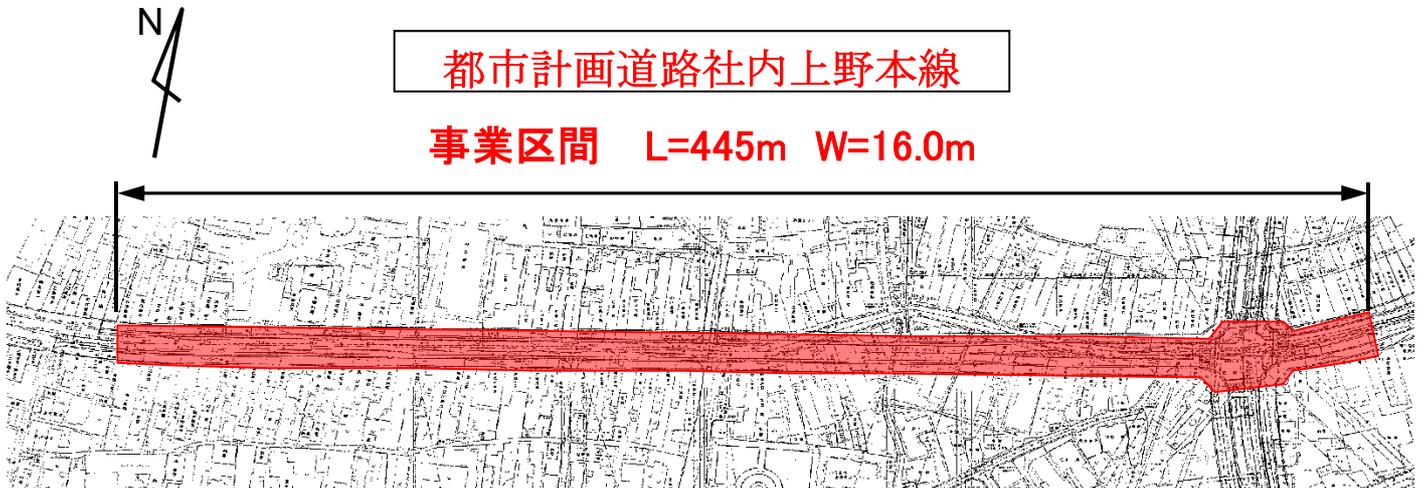
事業実施期間：平成12年～平成24年

本事業は、延長 $L=445\text{m}$ 区間について整備するものである。現道は歩道が無い幅員約 $W=5.0\text{m}$ の道路であるが、今回、道路幅員を $W=16.0\text{m}$ に拡幅し、 $W=3.5\text{m}$ の歩道を両側に設置した。さらに、歩道についてはカラー舗装とし、歩行者空間の確保を図るとともに景観形成を図っている。

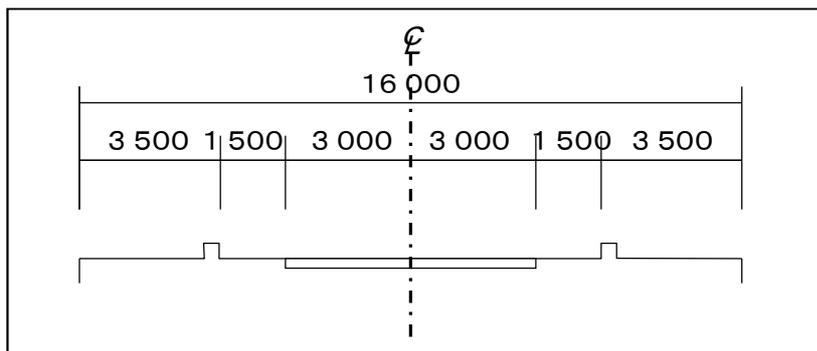
事業位置図



全体図(平面図・横断面図)



標準横断面図



社内上野本線の整備効果アピール資料

- ・ 中心市街地の活性化
- ・ 安全な歩行者空間の確保

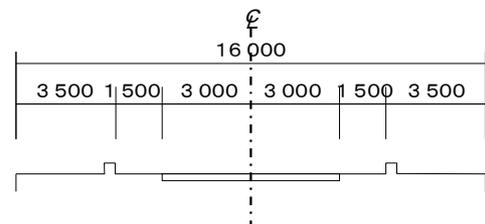


○事業概要

事業名: 都市計画道路社内上野本線
路線名: 社内上野本線
事業箇所: 小矢部市新富町～今石動1丁目
事業延長: 445m
幅員: 16m
総事業費: 35億円
事業期間: 平成12年～平成24年

現況幅員 $W=5.0\text{m}$

↓
計画幅員 $W=16.0\text{m}$



「整備効果」

- ・ 地域活性化
小矢部市の中心市街地を東西に結ぶ重要な都市計画道路であり、地域を活性化し、利便性を向上させた。
- ・ 安心で安全な空間の確保
両側に $W=3.5\text{m}$ の歩道を整備し、歩行者、自転車の安全な通行空間を確保した。
- ・ 景観の向上
歩道はカラー舗装とし、美しい景観形成を図った。



整備前



整備後

事業前写真

平成10年頃撮影



平成10年頃撮影



平成10年頃撮影



事業後写真

平成24年12月撮影



平成24年12月撮影

平成24年12月撮影

